

# 約300億円の財源不足！県税の使い方を考える

神奈川県議会議員 石川ひろのり

県は9月、令和6年度業成果の検証や市町村間当初予算を編成するにあたり、介護・医療・児童関係費や公債費の増加を理由に現段階で概ね300億円の財源不足が見込まれると発表しました。

○生活困窮者対策

推進本部の取り組み

長期化する新型コロナの影響による生活困窮者対策として、県は知事本部長とした生活困窮者対策推進本部を設置し施

策を進めています。しかし、その予算には介護の担い手拡充や介護職の資質向上研修費、約2千万円が計上されている等、

その事業内容とともに年

に数回程度の本部会議で実効的な施策を迅速に検証できるのか指摘されています。私は、支援が必要

つつある中で、案内表示板等の整備や受入れ環境の充実が必要です。しかし、県財政が厳しい中で、子育て環境整備や介護・医療、急傾斜対策、横断歩道の引き直し等、県民生活に密着した課題に対して迅速に対応すべきで、私は外国人観光客受入れ環境整備に関して、財源確保の為に宿泊税など他都府県の事例を参考に「受益者負担の在り方」を検討すべきと提案し続けています。ぜひ、皆さまのご意見・ご要望をお寄せ下さい。

ます。私は、支援が必要な方々に迅速に届く「仕組み」を構築し、その結果検証を行い、より実効的な支援につなげることを強く求めています。

○外国人観光客

受入れ環境整備事業

外国人観光客数が戻り

石川ひろのり 事務所

麻生区百合丘1-5-4

米山ビル202

☎044-455-6611

☎044-455-6614

石川ひろのり 所属先



石川ひろのり

1968年11月3日生まれ／横浜市出身／サラリーマンを約20年経験／参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験／麻生区在住